

栃木県内で未来技術(AI,IoT,ロボット等)を活用した 実証事業を実施する企業を募集します

〔令和4年度栃木県 未来技術企業・実証事業誘致事業〕

栃木県では、Society5.0（超スマート社会）の実現の加速化に向けて県内における未来技術の社会実装を促進するため、未来技術を活用した実証事業を実施する企業を募集します。

【応募対象企業】

未来技術(*1)を活用した実証事業(*2)を実施しようとする企業

- *1 未来技術とは、Society5.0（超スマート社会）の実現に向けた革新的な技術となるAI、IoT、5G、クラウドコンピューティング、ビッグデータ、自動運転、ロボット（ドローン含む）、VR/AR、キャッシュレス、ブロックチェーン等をいいます。
- *2 実証事業とは、製品やサービス等に用いる技術の高度化や使用環境に応じた改修等、製品やサービス等の社会実装に向けた課題等を検証するための事業とし、単に、製品等を導入することとまるものは含みません。
また、事業内容が、公の秩序もしくは善良の風俗を害することとなるおそれがあるもの、又は、公的な支援を行うことが適当でないと認められるものである場合には、支援の対象としません。

【実証事業に向けた県の支援】

- 実証フィールド候補の情報を提供します。
- 実証フィールド利用のための協議・手続き等を支援します。
- 必要に応じてアドバイザーを派遣します。（無料）
- 実証事業に要する経費を助成します。（右記載）

【実証事業の実施経費への補助】

（実証事業促進支援事業費補助金）

- 対象者：実証フィールドを提供する事業者
対象経費：実証事業に要する経費
（人件費、原材料費、改装費等）
対象額：10/10以内（上限200万円）
※助成先は実証事業実施企業ではありません。
※受付順に審査し、予算に達し次第、受付終了します

【実証事業誘致フロー図】

- 1 実証事業実施企業の募集〔随時募集。ただし、一定数に達した場合は募集を停止する場合があります。〕
- 2 応募企業の実証事業内容を確認（書類、ヒアリング）〔応募書類は、下記URLにアクセス〕
- 3 実証事業実施企業を県に登録（支援の決定）
- 4 実証フィールドを提供する事業者を募集
- 5 実証事業実施企業と実証フィールド提供事業者の協議
- 6 協議が整った場合、補助金申請〔受付順に審査し、予算の範囲内に限ります。〕
- 7 実証事業実施 ※実証事業は県の予算年度に関する期間の制限はありませんが、補助金に関する経費は
- 8 実証事業完了 令和4年度中に執行する必要があります。

【募集状況、応募書類】

実証事業の募集状況、応募書類等については、県ホームページ内に掲載しています。

URL <https://www.pref.tochigi.lg.jp/f01/work/shoukougyou/sesaku/r2miraigijutsu-jisshoujigyoku-yuuchi.html>

検索 **栃木県 未来技術実証事業**

○留意事項

- ・登録した実証事業実施企業に対し、県は、可能な範囲で実証フィールド候補の調査と情報提供を行います。実証フィールドの提供を確約するものではありません。
- ・県は実証事業実施のための支援を行います。当該実証事業の遂行や成果には何らの責任を負いません。
- ・補助金は必ずしも活用できるとは限りません。（補助金がない場合でも実証事業を行うか意向を確認します。）
- ・実証事業実施企業と実証フィールド提供事業者間の秘密保持や知的財産権等の権利・義務関係については、当事者間で協議し、決定することになります。（必要に応じて、専門家等の派遣・紹介等の支援を行います。）

<お問い合わせ先>

栃木県 産業労働観光部 産業政策課 次世代産業創造室（産業戦略チーム）

電話 028-623-3203 メール sangyoshinko@pref.tochigi.lg.jp